教 科:数 学(中学1年生)

単元:量の変化、比例・反比例

iPad: 2人に1台 使用アプリ: Swift Playgrounds コードを学ぼう

ねらい

コードを学ぼう1を使い、試行錯誤しながら、キャラクターに的確に指示を出すことを 通して、論理的に説明する技能を高める。

過程	学習活動 ◆iPad 活用場面
導入	〇正確に説明する。指示することの難しさを実感させる。
	一つ一つの指示を丁寧にすることで、分かりやすい説明になると見通しを
	もつ。
展開	◆SwiftPlaygrounds の操作方法を理解する。
	・キャラクターへの指示の出し方やコマンドの意味
	・示範操作をモニタで見せ、キャラクターの動きを理解する。
	全てのペアが第1ステージをクリアするのを確認する。
	◆コマンドを増やし、第2ステージをクリアできるかペアで考える。
	クリアをしたペアから立つ(全ペアがクリアするのを確認する。)
	◆第3.4,5ステージをクリアできるかをペアで考える。
	◆第3, 4, 5のステージのプログラミングを確認する。
終末	○教師が指示を出し、宝を見つけ出せるかを確かめる。(アンプラグトで実際
	にやってみる。)
	○論理的に順序立てて説明をする上で大切なことは何かを考えて、振り返る。



活用のポイント

- 2 人に1台で iPad を使用することにより、全ての生徒が考えて学習をすることができる。また、1人では戸惑う生徒もペアでなら、対話しながら学習をすることができる。
- 順序よく指示を出すことは、説明においても大切で、論理的な思考力の問われる数学において 最適な導入である。